

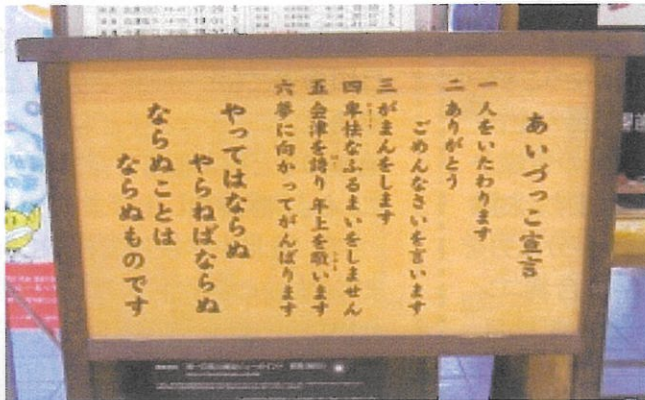
地域の子供は 地域で守り育てましょう

のぞみ

第28号

発行日
令和 6年 2月 1日
編集・発行
城北地区青少協
広 報 部 会

～美しい街がすきだから ならぬことはならぬものです～



「あいづっこ宣言」
策定の意義！

「あいづっこ宣言」は、本市に脈々と受け継がれてきた次代を担う青少年への熱い想いを、会津の伝統的な規範意識を踏まえとりまとめたもの。子供からお年寄りまですべての市民が一丸となって取り組めるよう「わかりやすい」「唱えやすい」「訴えやすい」「ことを基本とする。」

‘あいづっこ宣言’の基本は「あいさつ」



「朝のあいさつ運動！」子ども達の成長を見守りながら・元気に行ってらっしゃい

「あいづっこ宣言」を振り返って！

城北地区青少協会長 依田朝子

初めに、地域の皆様方には日頃より、青少協活動にご理解とご支援を頂き心より感謝を申し上げます。

さて、平成十四年に「あいづっこ宣言」が策定されてより二十余年、独自で行う今年度の研修会では市教育委員会あいづっこ育成推進室、室長藤田光司氏を講師に迎え「あいづっこ宣言」の普及啓発という演題でご講演頂いた。策定当時の背景には、青少年の「心の荒廃」が問題になっており、全国的に少年犯罪が増加し、急激な社会環境の変化による家庭や地域での青少年を育成する機能が追いつかない状況にあった。そこで市では、日新館教育や「仕の掟」にみる教育に力を入れてきた歴史と伝統を踏まえながら、市民一人ひとりが「次世代を担う青少年（会津）の育成」を自らの課題とし、それぞれの立場から行動を起こしていく上で、の市民共通の行動指針を掲げ、有識者六名が関わり「青少年の心を育てる市民行動プラン」あいづっこ宣言が策定された。子どもは、思いやりがあり、未来をたくましく切り拓く会津人へ！おとなは、日々の暮らしで心に留めて、未来を担う子どもたちの良きお手本に！子どもから大人まで、みんなで実践する「あいづっこ宣言」です。

「あいづっこ宣言」を基軸として活動している私達、改めて策定の意義を考える良い機会となりました。

終わりに、子ども達の健やかな成長には、日々の家庭の営みが大事で、難しいですが笑顔と会話を絶やさない家庭があり、見守るのが学校そして地域ではないかと思えます。私達も子ども達の健全な成長を願いながら活動を続けて参りますので、地域の皆様方のご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

◇「あいづっこ宣言」推進活動 推進協力賞
環浄浄化副部長 後藤文明氏が受賞！



令和五年五月に開催された青少年育成市民会議（室井市長が会長）の総会に於いて、後藤文明氏が長年に渡り、あいさつ運動や街頭啓発運動、標語コンクールや研修会等、青少協の活動に尽力された功績が讃えられ受賞となりました。おめでとうございます。

「地域と一体となった取組の充実」



会津若松市立
第一中学校
校長 高橋 伸明

青少年健全育成推進協議会の皆様には、本校生徒の安全と健全育成にご尽力をいただきありがとうございます。また、11月に行なわれたプラスバンド部の全国大会出場に伴う御寄付につきましては、地域の皆様から多大なるご厚情を賜り心より御礼申し上げます。お陰様であこがれの舞台に立った生徒達は思う存分に力を発揮し、日本管楽合奏コンテストと日本学校合奏コンクールで金賞を受賞し、フルート三重奏においては日本一となる文部科学大臣賞を受賞しました。この他にも、地域の皆様のご支援とご声援により若松一中の子ども達は奮闘し、数々の大きな成果をあげております。

さて、本校の課題に目を向けますと、スマートフォンやインターネットなどメディアへの過剰な接触から生活習慣が乱れたり、犯罪に接する可能性が高まるなど、学校だけでは予防したり改善したりすることができない状況が見られます。このため『若松一中学区学校運営協議会』においては、「地域が一体となったゆたかな人間関係の構築」を目標に掲げ、令和5年度の共通実践事項として①「あいさつのあふれる地域づくり」、②「メディアコントロールによる有意義な時間（家庭学習）の確保」に地域、学校が丸丸となって取り組んでおります。あいさつのあふれる地域づくりは、まさに青少年健全育成推進協議会の皆様がこれまで築いてこられたそのものです。本校では、さらに地域と共にある学校づくりに務めて参りますので、引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

なりたい自分を思い描く



会津若松市立
城北小学校
校長 鈴木 基之

城北地区青少年健全育成推進協議会の皆様には、日頃の子どもたちの見守りはもとより、あいさつ運動や標語コンクールなど子どもたちへの直接的な支援や、地域の子どもは地域で育てるといふ土壌づくりの推進に、心より感謝申し上げます。

さて、城北小学校に着任して3年が経とうとしております。本校の教育目標は『自ら関わり、学び合い高め合いながら自立・貢献に向かう子』～なりたい自分を思い描き、めあてをもって努力し続ける城北っ子～です。『自立・貢献』『なりたい自分』『めあてをもって努力を続ける』このフレーズは子どもたちの間にも浸透してきています。

『なりたい自分』単に就きたい職業ではなく、『生き方』『人としての在り方』をも含めたとても広い意味があると思います。年の初め、学期の初め、いろいろな行事の初めには、一人一人がなりたい自分を思い描き、実現に向けて努力を続けます。私たち教員はそれを支えます。学校生活はその連続です。子どもたちは、どんな自分だって描くことができ、努力を続けることで、実現またはそれに近づくことができます。可能性は無限なのです。

能登半島で大きな地震があり、亡くなられた方や被災された方がたくさんいらっしゃいます。いつもの年明けのようではありませんが、今年も城北の大切な大切な宝である子どもたちの健やかな成長を教職員全員で支えてまいります。これからも城北小学校をよろしく願いいたします。

◇非行防止街頭啓発キャンペーン7/12◇



令和5年度 活動の記録

環境浄化部会

- 7月 初旬 城北小へ児童標語コンクール出展依頼
- 9/27.10/4 標語コンクール審査会
- 12月18日 標語コンクール入賞者へ賞状伝達
全校集会で表彰式を行う(体育館にて)
- 12月20日 最優秀作品立て看板3枚設置(正門前)



健全育成部会

◇朝のあいさつ運動継続中◇

「あいづっこ宣言」推進事業の一つとして
全市一斉に展開しています

- 城北小実施日及び実施予定日
4/17・5/15・6/15・7/18・8/28・9/15・10/16
11/15・12/15・(R6)1/15・予定2/15・3/15
- 若松一中実施日
4/11・4/25・11/7・11/21
- ◇ 非行防止街頭啓発キャンペーン 7月12日(水)
会津若松駅前・ピボット食品館前でのチラシ配り
- ◇ 市青少年健全育成推進運動月間 (4月中)
健全育成啓蒙のぼり旗掲揚(4/18～5/23)
- ◇ 自転車マナーUp街頭啓発 (5/9・7/4)
駅南側駐輪場自転車マナーのチラシを配る
- ◇ 県青少年健全育成総ぐるみ運動月間啓蒙
あいづっこ宣言のぼり旗掲揚(7/5～9/1)
- ◇ 全国子ども・若者育成支援強調月間 (11月中)
のぼり旗8本城北小正門に掲揚(10/31～12/6)

”朝のあいさつ運動”風景



非行防止呼びかけ、街頭啓発運動

研修部会

☆子どもを守り育てる為の研修会☆

青少年の健全育成に係る研修会 (令和5年11月17日)

演題: ~「あいづっこ宣言」の普及 啓発 ~

講師: 会津若松市教育委員会総務課

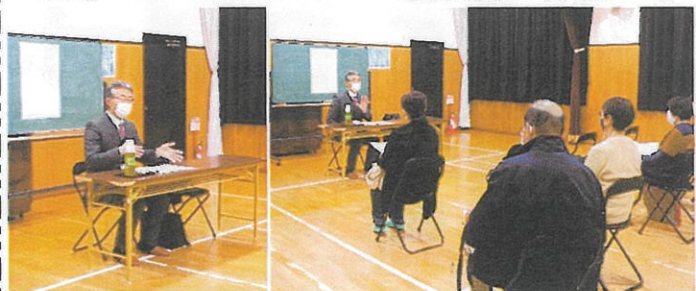
あいづっこ育成推進室

室長 藤田 光司 氏

初めに「あいづっこ宣言」の策定された時代背景
や策定の意義、取り組み方等の話がありました。

「あいづっこ宣言」の普及、啓発の取り組みとして
朝のあいさつ運動の実施、あいづっこ宣言暗唱合
格証の授与、ポケット版リーフレットの配布、街頭
啓発運動などがあります。

その成果として、積極的にあいさつをする児童、生
徒が増えてきたようだ、との声が上がってきています。
「最後にあいづっこ宣言は子どもたちのものであると
同時に大人たちのものでもあり、大人へのより一層
の普及促進を図るための事業を継続して取り組ん
でいかねばならないと考えています。」と提言されま
した。
(部会長 梅宮)



広報部会

広報誌「のぞみ」を年1回発行。各部会や青少協
自体の活動、地域の情報や校長先生方の原稿を
掲載し、2月1日発行に向け全力投球します。

「地域の子どもは地域で守り育てましょう。」をモッ
トに頑張る委員達を紹介し、広く青少協の活動を
皆様方に知って頂くのが「希のぞみ」です。

☆～令和5年度 城北小標語コンクール入選作品～☆

毎年行われているこのコンクールは39回目になります。今年の応募人数は362名、応募数は637点でした。多数の応募ありがとうございました。表彰式は、12月18日城北小学校体育館にて全校集会の中で行われました。入選者には記念品を、また全児童386名には城北青少協より鉛筆を贈りました。

みんなで明るい城北地区をつくりましょう

令和5年度 城北地区青少年健全育成推進協議会

標語コンクール入選作品

一、交通事故にあわないために

- ・わたります そらにそびえる ちいさなてのの 一 山西 紗夏
- ・夕やけに みんなのえがお またあした 二の二 小林 咲希
- ・ヘルメット かぞくでおそろい パーフェクト 三の三 鈴木 彩音

二、非行をなくすために

- ・交通の ルール守れる 城北っ子 四の二 宇佐美結斗
- ・二刀流? 歩きとスマホ 絶対ダメ 五の一 芳賀玲緒奈
- ・事故ゼロへ 一人一人の 心がけ 六の二 渡部 颯夏

- ・いけないよ ゆうきをもって ことわろう 一の一 平岡 龍雅
- ・そのことば 言ってもいいのか 考えよう 二の三 遠藤 美空
- ・それいいの? いつも自分に 聞いてみる 三の三 土田 陽斗

三、「あいづっこ宣言」実践のために

- ・悪いこと、しないさせない 見のがさない。 四の一 水野愛莉紗
- ・気をつける 甘い言葉に ひそむ畏 五の一 栗城 奈緒
- ・落書きは あなたの心も よこします。 六の一 窪田 虹音

ごめんねの あくしゅをしたら なかなおり

- ・ほしいもの ぐつとこらえて かんがえる 二の三 村田 隆晴
- ・あいづっこ宣言 ほくらの心の たからもの 三の二 渡部 太智

ちよっと待て わがまま言う前 ガマンして

- ・守ります ゆびきりげんまん あいづっこ 四の三 穴澤 重歩
- ・ぼくの夢 努力できっと 花開く 五の二 薄 快晟

会津若松市城北地区青少年健全育成推進協議会

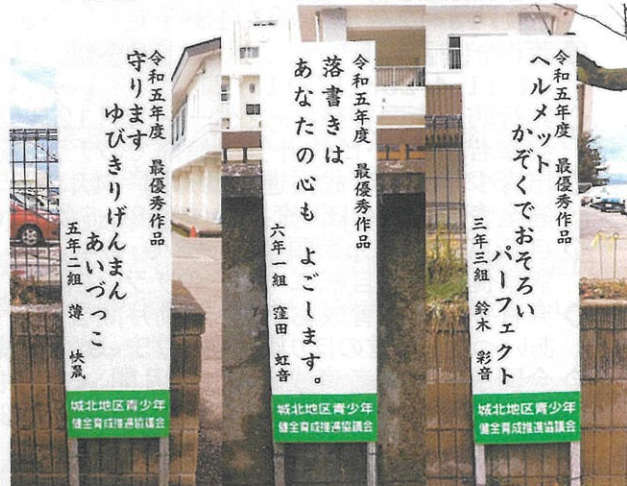
会津若松市立城北小学校

◇第39回青少年健全育成標語コンクール入賞者表彰式◇



2023.12.18

◇標語コンクール令和5年度最優秀作品◇



○編集後記○

感謝を申し上げます。コロナが5月に移行になり、5月の総会や計画した事業も皆様のご協力により実施できました。街頭啓発運動でも子供達と一緒に活動。校長先生を初め先生方の惜しみないご協力に心より感謝を申し上げます。青少協広報部会

第16回青少年非行防止街頭啓発キャンペーン実施!



2023.7.12

～キャンペーンを終えて～
暑い中、若松一中生10名、城北小児童3名、先生方5名、青少協委員10名計28名で非行防止の街頭啓発運動を実施。会津若松駅とピボット入口付近に分かれ、非行防止のチラシと「あいづっこ宣言」のティッシュを配りながら非行防止を呼びかけた。子ども達が社会の一員という意識の向上と健全育成により関心をもってもらうのが目的。今年で16回目となる。